

工 事 成 績 評 定 表					完 成 出 来 形 中 間					検査年月日 平成 年 月 日					工事担当課		部長		次長		課長		副参事		統括リーダー		担当リーダー		
工事番号 及び 工事名		工第 号			現場代理人			主任技術者			工事概要					技術管理課		部長		次長		課長		副参事		統括リーダー		担当リーダー	
受注者氏名					監理技術者																								
工事場所		(当初請負金額) 請負金額			(円)					(当初工期) 工 期					(平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日)					平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日									
考 査 項 目		監督職員 氏名					統括リーダー 氏名					検査職員 (出来形・中間) 氏名					検査職員 (完成) 氏名												
		印					印					印					印												
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e		
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10																							
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10																							
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10								+5		+2.5		0	-7.5	-15	+5		+2.5		0	-7.5	-15		
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15																
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15																
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5																							
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5								+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20		
	II. 品 質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5								+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25		
	III. 出来ばえ													+5		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0			
4. 工事特性	I. 施工条件への対応																												
5. 創意工夫	I. 創意工夫																												
6. 社会性等	I. 地域への貢献等																												
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		. 点					. 点					. 点					. 点												
評価点 (65±加減点合計)		① . 点					② . 点					③ . 点					④ . 点												
7. 評定点計		. 点					○出来形 (中間) 検査があった場合: (① 点×0.4+ ② 点×0.2+ ③ 点×0.2+ ④ 点×0.2) = . 点 ※但し, ③ (出来形, 中間) が2回以上の場合 は平均値																						
							○出来形 (中間) 検査がなかった場合: (① 点×0.4+ ② 点×0.2+ ④ 点×0.4) = . 点																						
8. 加重平均による評定点		. 点																											
9. 法令遵守等 ⑤							- . 点																						
10. 評定点合計 ⑥		. 点					○7. 評定点計 (. 点) - 9. 法令遵守等 (. 点) = . 点																						
所 見		(監督職員)					(統括リーダー)					(検査職員)																	

注1) 1~3の評定 (65点±加減点合計) + 4, 5, 6の評定 (加減合計) = 評定点
各評定点 (①~④) は, 小数第1位まで記入する。請負金額が130万円を超える建設工事を対象。

2) 出来形, 中間検査があった場合 ①×0.4+②×0.2+③×0.2+④×0.2 = 評定点計
出来形, 中間検査がなかった場合 ①×0.4+②×0.2+④×0.4 = 評定点計

3) 出来形, 中間検査があわせて2回以上あった場合, 考査点は出来形, 中間検査を合わせた平均点で計算。

4) 評定点合計は, 四捨五入により整数とする。(少数1位を四捨五入)

5) 出来形, 中間検査の場合, 対象工事内容を「工事概要」欄に記入すること。

6) 出来形, 中間検査時の考査・評点は検査職員のみである。

7) 所見は必ず記載するものとする。

細目別評定点採点表

工事件名:

項目	細別	①監督職員	②統括リーダー	③検査職員	④-1検査職員	④-2検査職員	細目別評定点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	(1) × 0.4 + 2.9 = 3.3 点					3.3 3.3点
	II. 配置技術者	(3) × 0.4 + 2.9 = 4.1 点					4.1 4.1点
2. 施工状況	I. 施工管理	(4) × 0.4 + 2.9 = 4.5 点		() × 0.2 + 6.5 = 点	() × 0.2 + 6.5 = 点	(5) × 0.4 + 6.5 = 8.5 点	13.0 13.0点
	II. 工程管理	(4) × 0.4 + 2.9 = 4.5 点	(2) × 0.2 + 3.2 = 3.6 点				8.1 8.1点
	III. 安全対策	(5) × 0.4 + 2.9 = 4.9 点	(3) × 0.2 + 3.3 = 3.9 点				8.8 8.8点
	IV. 対外関係	(2) × 0.4 + 2.9 = 3.7 点					3.7 3.7点
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	(4) × 0.4 + 2.8 = 4.4 点		() × 0.2 + 6.5 = 点	() × 0.2 + 6.5 = 点	(10) × 0.4 + 6.5 = 10.5 点	14.9 14.9点
	II. 品質	(5) × 0.4 + 2.9 = 4.9 点		() × 0.2 + 6.5 = 点	() × 0.2 + 6.5 = 点	(15) × 0.4 + 6.5 = 12.5 点	17.4 17.4点
	III. 出来ばえ			() × 0.2 + 6.5 = 点	() × 0.2 + 6.5 = 点	(5) × 0.4 + 6.5 = 8.5 点	8.5 8.5点
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応		(20) × 0.2 + 3.3 = 7.3 点				7.3 7.3点
5. 創意工夫	I. 創意工夫	(7) × 0.4 + 2.9 = 5.7 点					5.7 5.7点
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		(10) × 0.2 + 3.2 = 5.2 点				5.2 5.2点
7. 法令遵守等			(0) × 1.0 = 0 点				0.0 0.0点
評定点合計							100 100点

第2号様式別表

項目別評定点

工事件名：

評価項目	細別	評定点／満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	3.3 / 3.3点
	II. 配置技術者	4.1 / 4.1点
2. 施工状況	I. 施工管理	13.0 / 13.0点
	II. 工程管理	8.1 / 8.1点
	III. 安全対策	8.8 / 8.8点
	IV. 対外関係	3.7 / 3.7点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	14.9 / 14.9点
	II. 品質	17.4 / 17.4点
	III. 出来ばえ	8.5 / 8.5点
4. 工事特性	施工条件等への対応	7.3 / 7.3点
5. 創意工夫	創意工夫	5.7 / 5.7点
6. 社会性等	地域への貢献等	5.2 / 5.2点
7. 法令遵守等 (減点のみ)		0.0
評定点合計		100 / 100点

【記入方法】 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【監督職員】

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制 一般	施工体制が優れている。 (評価値が90%以上)	施工体制が良好である (評価値が80%以上90%未満)	施工体制が適切である。 (評価値が80%未満)	施工体制がやや不適切である	施工体制が不適切である
	※請負代金額 500万円未満 対象	対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場の施工体制(品質管理、安全管理体制を含む)が、書面と一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	※請負代金額 500万円以上 は、全項目が評価対象 ただし、請負代金額500万円未満でも、該当すれば評価して可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全管理体制が、書面に適切に記載され、実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理体制が、書面に適切に記載され、実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () ①対象項目(「対象」欄の✓マーク)数を母数として、比率(%)計算値で評価する。 ②評価値(%) = () 評価数 / () 対象項目数 ③なお、対象項目(「対象」欄の✓マーク)が2項目以下の場合c評価とする。 評価値				
II. 配置技術者 (現場代理人等)	配置技術者として優れている。 (評価値が90%以上)	配置技術者として良好である。 (評価値が80%以上90%未満)	配置技術者として適切である。 (評価値が80%未満)	配置技術者としてやや不適切である		
	※請負代金額 500万円未満 対象	対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握が出来ている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員との連絡調整を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、仕様書等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請を含む施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	※請負代金額 500万円以上 は、全項目が評価対象 ただし、請負代金額500万円未満でも、該当すれば評価して可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、工夫または提案をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 主任技術者または、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () ①対象項目(「対象」欄の✓マーク)数を母数として、比率(%)計算値で評価する。 ②評価値(%) = () 評価数 / () 対象項目数 ③なお、対象項目(「対象」欄の✓マーク)が2項目以下の場合c評価とする。 評価値				
		評価値				

【記入方法】 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【監督職員】

考查項目	工 種	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	施工管理が優れている。 (評価値が90%以上)	施工管理が良好である (評価値が80%以上90%未満)	施工体制が適切である。 (評価値が80%未満)	施工管理がやや不適切である	施工管理が不適切である
	※請負代金額 500万円未満 対象	対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第19条第1項第1号から5号に係る設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、工事着手前（計画内容に変更が生じた場合を含む）に提出されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の処理、リサイクル等の取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料の品質保証書、工事記録写真等が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する建築材料（以下「材料」という）・設備機材（以下「機材」という。）の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
※請負代金額 500万円以上 は、全項目が評価対象 ただし、請負代金額500万円未満でも、該当すれば評価して可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理、品質管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形・品質確保のための対策が見られる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段階確認、検査の報告が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ _____ ） ①対象項目（「対象」欄の✓マーク）数を母数として、比率（%）計算値で評価する。 ②評価値（ _____ %）=（ _____ ）評価数／（ _____ ）対象項目数 ③なお、対象項目（「対象」欄の✓マーク）が2項目以下の場合c評価とする。					
		評価値				

[記入方法] 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【監督職員】

考查項目	工 種	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	工程管理が優れている。 (評価値が90%以上)	工程管理が良好である (評価値が80%以上90%未満)	工程管理が適切である。 (評価値が80%未満)	工程管理がやや不適切である	工程管理が不適切である
	※請負代金額 500万円未満 対象	対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工定表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 近隣住民（施設管理者等）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 休日・代休の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を工程表等を用いて、日常的に把握されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	※請負代金額 500万円以上 は、全項目が評価対象 ただし、請負代金額500万円未満でも、該当すれば評価して可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び施設管理者等に対し、影響を及ぼす遅れが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 受注者の責による夜間や休日の作業がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され、関連工事との調整も良く充実している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()				
		①対象項目（「対象」欄の✓マーク）数を母数として、比率（%）計算値で評価する。 ②評価値（ %）=（ ）評価数 / （ ）対象項目数 ③なお、対象項目（「対象」欄の✓マーク）が2項目以下の場合c評価とする。				
		評価地				

【記入方法】 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【監督職員】

考查項目	工 種	a	b	c	d	e
2. 施工状況	III. 安全対策	安全対策が優れている。 (評価値が90%以上)	安全対策が良好である (評価値が80%以上90%未満)	安全対策が適切である。 (評価値が80%未満)	安全対策がやや不適切である。	安全対策が不適切である。
	※請負代金額 500万円未満 対象	対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を半日/月以上適時、的確に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	※請負代金額 500万円以上 は、全項目が評価対象 ただし、請負代金額500万円未満でも、該当すれば評価して可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () ①対象項目(「対象」欄の✓マーク)数を母数として、比率(%)計算値で評価する。 ②評価値(%) = () 評価数 / () 対象項目数 ③なお、対象項目(「対象」欄の✓マーク)が2項目以下の場合c評価とする。 評価値				
IV. 対外関係		対外関係が優れている。 (評価値が90%以上)	対外関係が良好である。 (評価値が80%以上90%未満)	対外関係が適切である。 (評価値が80%未満)	対外関係がやや不適切である。	対外関係が不適切である。
	※請負代金額 500万円未満 対象	対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、近隣住民(施設管理者等を含む)と適切に協議及び調整を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 引渡し時に施設所管部署に対し、保守管理について適切な説明を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 近隣住民(施設管理者等を含む)対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	※請負代金額 500万円以上 は、全項目が評価対象 ただし、請負代金額500万円未満でも、該当すれば評価して可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () ①対象項目(「対象」欄の✓マーク)数を母数として、比率(%)計算値で評価する。 ②評価値(%) = () 評価数 / () 対象項目数 ③なお、対象項目(「対象」欄の✓マーク)が2項目以下の場合c評価とする。 評価値				

【記入方法】 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【監督職員】

考查項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ	建築工事 設備工事 (電気・機械) その他工事	出来形が優れている。 (評価値が90%以上)	出来形が良好である。 (評価値が80%以上90%未満)	出来形が適切である。 (評価値が80%未満)	出来形がやや不適切である。	出来形が不適切である。
I. 出来形		対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図・承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()			<input type="checkbox"/> 出来形に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第18条に基づき監督職員が改造請求を行った。
		①対象項目（「対象」欄の✓マーク）数を母数として、比率（%）計算値で評価する。 ②評価値（ % ） = () 評価数 / () 対象項目数 ③なお、対象項目（「対象」欄の✓マーク）が2項目以下の場合 c 評価とする。				
		評価値				

[記入方法] 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【監督職員】

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品 質	建築工事	品質が優れている。 (評価値が90%以上)	品質が良好である。 (評価値が80%以上90%未満)	品質が適切である。 (評価値が80%未満)	品質がやや不適切である。	品質が不適切である。
		対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の品質が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確保のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第18条に基づき監督職員が改造請求を行った。
		①対象項目（「対象」欄の✓マーク）数を母数として、比率（%）計算値で評価する。 ②評価値（ %）=（ ）評価数／（ ）対象項目数 ③なお、対象項目（「対象」欄の✓マーク）が2項目以下の場合c評価とする。 評価値				
	設備工事 (電気・機械)	品質が優れている。 (評価値が90%以上)	品質が良好である。 (評価値が80%以上90%未満)	品質が適切である。 (評価値が80%未満)	品質がやや不適切である。	品質が不適切である。
		対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第18条に基づき監督職員が改造請求を行った。
		①対象項目（「対象」欄の✓マーク）数を母数として、比率（%）計算値で評価する。 ②評価値（ %）=（ ）評価数／（ ）対象項目数 ③なお、対象項目（「対象」欄の✓マーク）が2項目以下の場合c評価とする。 評価値				
	解体工事	a	b	c	d	e
		c 評価とする				

【記入方法】 評価項目で該当する場合は、□に✓マークを記入する。

【監督職員】 _____

考查項目	細 別	創意工夫キーワード一覧表		
5. 創意工夫	I. 創意工夫 キーワード評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ 準備・後片づけ関係 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 2. 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> 3. その他(理由 _____) ■ 施工関係 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 4. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 5. 工場加工製品等を活用し副産物及び廃棄物の減少の工夫及びリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 6. 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 7. 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 8. 電気設備工事等の配線、配管等での工夫 <input type="checkbox"/> 9. 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 <input type="checkbox"/> 10. 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 11. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 12. 運搬車輛・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 13. 支保工、型枠工、足場工及び仮架橋、覆工板、山留め等の仮設工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 14. 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> 15. プレハブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 16. 改修工事における仮設施工の工夫 <input type="checkbox"/> 17. 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 18. 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 19. 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 20. その他(理由 _____) ■ 品質関係 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 21. 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 22. 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 23. 材料の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 24. 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 25. 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> 26. その他(理由 _____) ■ 安全衛生関係 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 27. 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 28. 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 29. 現場事務所、休憩所等の環境改善の工夫 <input type="checkbox"/> 30. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 31. 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 32. 苦渋作業等の作業環境低減等の工夫 <input type="checkbox"/> 33. 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> 34. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> 35. その他(理由 _____) ■ 施工管理関係 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 36. 出来形管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 37. 施工計画書及び写真管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 38. 出来形、品質との計測関係等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> 39. CAD、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用 <input type="checkbox"/> 40. CALSを活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> 41. その他(理由 _____) 		
		記述評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ その他 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 42. (理由 _____) 	
			評点: <u> 0 </u> 点 ※・特に評価すべき創意工夫を加点評価する。 ・加点は+7点～0点の範囲とする。 ・該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 ・1項目1点を目安とする。	【創意工夫の詳細評価】
			(✓マークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述)	

※1. 創意工夫においては「4. 工事特性」の考查項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。なお、評価は請負者から第3号様式による書面の提出を原則とする。また、「4. 工事特性」と同じ内容のものは、二重評価はしない。※2. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫を加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本考查項目でも再評価する。※3. キーワードの評価(選定)及び詳細評価は、監督職員及び統括リーダーとの合議をもって記述する。

[記入方法] 評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【統括リーダー】

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		評価 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との積極的な工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他（ ※ 該当項目が3項目以上・・・a 該当項目が2項目　　・・・b 該当項目が2項目未満・・・c			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善に従わなかった。
	III. 安全対策	a	b	c	d	e	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		評価 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他（ ※ 該当項目が3項目以上・・・a 該当項目が2項目　　・・・b 該当項目が2項目未満・・・c			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善に従わなかった。

【記入方法】 評価項目で該当する場合は、□に✓マーク記入する。

【統括リーダー】

考查項目	細 別	キーワード一覧表	【事例】 具体的な評価項目及び工事事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 キーワード評価	<p>■ 施工規模の大きさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模</p> <p><input type="checkbox"/> 2. その他（理由）</p> <p>■ 構造物固有の難しさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 対象構造物の形状の複雑さ</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5. その他（理由）</p> <p>■ 技術固有の難しさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 工種及び工法の特異性</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用</p> <p><input type="checkbox"/> 8. その他（理由）</p> <p>■ 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 湧水の発生、地下水の影響（地盤掘削時）</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 軟弱地盤、支持地盤の状況</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 河川内・急峻な地盤条件下及び工事用道路・作業スペース等の制約</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 雨・雪・風・気温等の影響</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 地すべり等の地質条件、急流河川での水流等の影響、動植物等に対する配慮等</p> <p><input type="checkbox"/> 14. その他（理由）</p> <p>■ 厳しい周辺環境等、社会条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 地中埋設物等の地中内の作業障害物</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 生活道路を利用する資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下・高架下等の作業スペース制約</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業</p> <p><input type="checkbox"/> 21. 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等</p> <p><input type="checkbox"/> 22. その他（理由）</p> <p>■ 施工現場での対応</p> <p><input type="checkbox"/> 23. 災害等での臨機の処置</p> <p><input type="checkbox"/> 24. 施工状況（条件）の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等</p> <p><input type="checkbox"/> 25. その他（理由）</p> <p>■ その他</p> <p><input type="checkbox"/> 26. 施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する必要がある事項（理由）</p>	<p>切土・盛土工 15万㎡<V 護岸・築堤高 10m<樋門・樋管 15㎡<A 揚排水機場 2000mm<Φ 地滑り防止工100m<W又は150m<L 流路工500㎡<Q 橋梁下部工 高さ30m<H 橋梁上部工 最大支間長 100m<L</p> <p>地山強度が低い。また土被りが薄いため、FEM解析等の施工のための検討が必要な工事 鉄道営業線に隣接した橋脚の耐震補強工事や河道内の流水部における橋脚撤去工事 施工場所や構造物の特異性に対処するための新技術、新工法を採用した工事 パイロット工事または特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 その他、コンピューターシミュレーション等が必要な設計や特殊な工法及び材料等を用いた工事 VE提案された工法等が高度技術として評価できる場合 その他、構造物固有の難しさ、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事</p> <p>河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事 軟弱地盤上の緩速盛土のため、施工不可能日（待ち時間）が多く、施工機械の稼働率と施工台数等を的確に把握した工事 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。または、命綱を使用する必要があった工事（法面工を除く） 斜面上若しくは急峻な地下直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策施工後に、施工した工事 その他、自然条件または地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事</p> <p>横断函渠工事や電線地中化工事等の現道開削工事で、ガス管・水道管・電話線等の移設が施工工程に大きく影響した工事 鉄道営業線及び供用中道路を跨ぐ跨線橋または跨道橋工事 市街地等の家屋密集地での、鉄道または道路をアンダーパスする工事 市街地での夜間工事 DID地区での工事 供用中の道路（概ね日交通量1万台以上）で片側交互通行の交通規制をした工事 供用中の道路での舗装及び修繕工事 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の補強を行った工事 工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 工事に先立ちまたは施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上・水面から10m以上（10m以下）での工事 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の補強を行った工事 その他、周辺環境または社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事 施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術</p>
	記述評価 (✓マークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述)	<p>評点： 0 点</p> <p>※・工事特性は、加點評価とする。</p> <p>・加點は+20点~0点の範囲とする。</p> <p>・該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。</p> <p>・1項目2点を目安とする。</p>	【工事特性の詳細評価】

※1. 工事特性とは、工事全体を通して他の類似工事と比べて、特異な技術力を要する必要がある技術を評価するものである。なお、評価は請負者から第3号様式による書面の提出を原則とする。また、「5. 創意工夫」と同じ内容のものは、二重評価はしない。※2. 詳細評価の記述にあたっては、監督職員及び統括リーダーとの合議とし、各考查項目はキーワードで大分類し、評価する詳細な工事特性を記述する。※3. 工事特性は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5. 創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。

[記入方法] 評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【統括リーダー】

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c
6. 社会性等	I. 地域への 貢献等	優れている	b より優れている	やや優れている	c より優れている	他の評価に該当しない
<p>評価</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に応報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>※ 該当項目が4項目以上・・・ a 該当項目が3項目・・・ a' 該当項目が2項目・・・ b 該当項目が1項目・・・ b' 該当項目が無し・・・ c</p>						

※ 地域への貢献等とは、工事の施工にともなって地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加点評価する。なお、評価は請負者から第3号様式による書面の提出を原則とする。

[記入方法] 該当する場合は、□に✓マークを記入する。

【統括リーダー】

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	点数
8. 法令遵守等	措 置 内 容	
	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	-20点
	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点
	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点
	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点
	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	-8点
	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	-5点
	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。）	-3点
	<input type="checkbox"/> 8. その他	
	<input type="checkbox"/> 9. 該当項目なし	±0点
<p>①本評価項目（8. 法令遵守等）で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>②「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>③「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請け契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 承諾なしに権利義務等を第三者譲渡または承継を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 建設業法に違反する事実が判明した。（例）一括下請け、技術者の専任違反等</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記載されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. その他（理由： _____）</p>		

工事成績採点の審査項目別運用表(建築工事・設備工事)

工事名 _____

[記入方法] 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【検査職員】

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	施工管理が優れている。 (評価値が90%以上)	施工管理が良好である。 (評価値が80%以上90%未満)	施工管理が適切である。 (評価値が80%未満)	施工管理がやや不適切である。	施工管理が不適切である。
	※請負代金額 500万円未 満対象	対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき設計図書の照査結果を適切に処理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書等を提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の処理、リサイクル等の取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、検査職員からの文書による改善指示を行った。
	※請負代金額 500万円以 上は、全項目 が評価対象 ただし、請負 代金額500 万円未満で も、該当すれ ば評価して可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 見本または工事記録写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段階確認、検査の報告が適切に行なわれている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()				
		①対象項目(「対象」欄の✓マーク)数を母数として、比率(%)計算値で評価する。 ②評価値()% = ()評価数 / ()対象項目数 ③なお、対象項目(「対象」欄の✓マーク)が2項目以下の場合c評価とする。				
		評価値				

[記入方法] 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。

【検査職員】

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び 出来ばえ	建築工事 設備工事 (電気・機械)	出来形が特に優れている。 (評価値が90%以上)	出来形が優れている。 (評価値が80%以上90%未満)	出来形が特に良好である。 (評価値が70%以上80%未満)	出来形が良好である。 (評価値が60%以上70%未満)	出来形が適切である。	出来形がやや不適切である。	出来形が不適切である。	
I. 出来形		対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図・施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()					<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査職員が行った。	
		①対象項目（「対象」欄の✓マーク）数を母数として、比率（%）計算値で評価する。 ②評価値（ %）＝（ ）評価数／（ ）対象項目数 ③なお、対象項目（「対象」欄の✓マーク）が2項目以下の場合 c 評価とする。							
		評価値							

[記入方法] 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。なお、試験結果の打点数等が少なくばらつきが判断できない場合は評価対象項目だけで評価する。

【検査職員】

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ	建築工事	品質が特に優れている。 (評価値が90%以上)	品質が優れている。 (評価値が80~90%未満)	品質が特に良好である。 (評価値が70~80%未満)	品質が良好である。 (評価値が60~70%未満)	品質が適切である。	品質がやや不適切である。	品質が不適切である。
II. 品質		対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、施工記録により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他の工事（躯体・内外仕上げを除く）における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()					<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査職員が行った。
		①対象項目（「対象」欄の✓マーク）数を母数として、比率（%）計算値で評価する。 ②評価値（ %）=（ ）評価数／（ ）対象項目数 ③なお、対象項目（「対象」欄の✓マーク）が2項目以下の場合 c 評価とする。						
		評価値						

[記入方法] 評価項目が対象になる場合には、「対象」欄の□に✓マークを記入し、対象にならない場合は、「対象」欄の□は空欄とする。

評価項目で該当する場合は、「評価」欄の□に✓マークを記入する。なお、試験結果の打点数等が少なくばらつきが判断できない場合は評価対象項目だけで評価する。

【検査職員】

3. 出来形 及び 出来ばえ	II. 品質	設備工事 (電気・機械)	a 品質が特に優れている。 (評価値が90%以上)	a' 品質が優れている。 (評価値が80~90%未満)	b 品質が特に良好である。 (評価値が70~80%未満)	b' 品質が良好である。 (評価値が60~70%未満)	c 品質が適切である。	d 品質がやや不適切である。	e 品質が不適切である。		
		<p>対象 評価</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査結果等の結果の記録により、優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることを確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>①対象項目(「対象」欄の✓マーク)数を母数として、比率(%)計算値で評価する。 ②評価値()% = ()評価数 / ()対象項目数 ③なお、対象項目(「対象」欄の✓マーク)が2項目以下の場合 c評価とする。</p>						<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査職員が行った。</p>	
		解体工事	c評価とする								

【記入方法】 評価する工種及び評価項目の□に✓マークを記入する。

【検査職員】 _____

考查項目	工種	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 建築工事	全体的な完成度が優れている。	全体的な完成度が良好である。	全体的な完成度が適切である。	全体的な完成度が劣っている	
		評価 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> 保全に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）			判断基準 該当 7 項目以上… a 該当 6 項目以上… b 該当 5 項目以下… c	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っているため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査職員が行った。
	<input type="checkbox"/> 設備工事 (電気・機械)	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するため配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）	判断基準 該当 5 項目以上… a 該当 4 項目以上… b 該当 3 項目以下… c	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っているため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査職員が行った。		
<input type="checkbox"/> 解体工事	<input type="checkbox"/> 埋め戻しや整地の状況がよい。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 解体残材は良好に除去され、ガラ等が残存していない。 <input type="checkbox"/> 解体部分と周囲の敷地との取り合いが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 残存する構造物に損傷がなく取り合い部の施工が良好である。 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）	判断基準 該当 5 項目以上… a 該当 4 項目以上… b 該当 3 項目以下… c	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っているため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査職員が行った。			

「施工プロセス」のチェックリスト（建築工事・設備工事事用）

別紙5-1

1. 工事名 _____
 2. 工期 平成 年 月 日～平成 年 月 日 _____
 3. 受注者 _____

課 名 _____
 監督職員名 _____

- ①「施工プロセス」のチェックリストは、契約書、仕様書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に施工されているかを監督職員が確認する。
 ②当該工事に必要な「確認項目」、「チェックリスト」は適宜追加し作成すること。
 ③チェック欄では、書類もしくは現場等で確認した月日及びその内容がOKであれば□に✓マークを点を記入し、OKでなければ備考欄に指示事項や是正状況等を記入する。

細 別	確認項目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チェック時期（指示事項）								適用根拠法令等	備考 (指示事項及びその是正状況等)
			着手前	施工中						完成時		
1 施 工 体 制 一 般	I 施 工 代 金 内 訳 表	○契約工程表、請負代金内訳表 ・契約締結の14日以内に、契約工程表等が提出された。 (契約後、変更後)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	工事請負契約書第3条	
		○工事カルテ ・事前に監督職員の確認を受け、契約締結後の10日以内に登録機関に申請した。 (契約後、変更後、完成時)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	標準仕様書1.1.4
	○建設業退職金共済制度等	・掛金収納書の写しを契約締結後1ヶ月以内に提出した。 (契約後、増額変更後)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □		
		・「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識が現場に提示してある。 (施工時1回程度)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □		
		・労災保険関係の項目が現場の見やすい場所に提示している。 (施工時1回程度)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	労働保険徴収法施行規則77条	
		・建設業退職金共済証紙の配布を受け払い簿等により適切に管理している。 (施工時適宜)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □		
	○施工体制台帳、 施工体系図	・施工体制台帳を現場に備え付け、かつ、同一のものを提出した。 (施工時の当初、変更時)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	標準仕様書1.1.5 建設業法第24条の7	
		・施工体制台帳に下請負契約書（写）及び再下請負通知書を添付している。 (施工時の当初、変更時)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	建設業法施行規則第14条の2 第2項	
		・施工体制台帳に、下請負金額を記入している。 (施工時の当初、変更時)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	建設業法施行規則第14条の2 第2項	
		・施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げている。 (施工時の当初、変更時)	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	標準仕様書1.1.5 建設業法第24条の7	

調査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)		チェック時期 (指示事項)						適用根拠法令等	備考 (改善通知・指示事項及び是正状況等)	
			着手前	施工中	着手前	施工中	施工中	施工中	施工中	完成時			
1 施工 体制 一般	I 施 工 体 制	○施工体制台帳、 施工体系図 (続き)	・施工体系図に記載のない業者が作業していない。 (施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/			
			・施工体系図に記載されている主任技術者及び 施工計画書に記載されている技術者が本人であ る。 (施工時の当初、変更時)	/	/	/	/	/	/	/	/		
			・元請負人がその下請負工事の施工に実質的に、 関与している。 (施工時の当初、変更時)	/	/	/	/	/	/	/	/		工事請負契約書第6条
		○建設業許可標識	・建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の 見やすい場所に設置し、監理技術者を正しく 記載している。 (施工時1回程度)	/	/	/	/	/	/	/	/		建設業法第40条
	II 配 置 技 術 者 / 現 場 代 理 人 ・ 監 理 技 術 者 ・ 主 任 技 術 者	○現場代理人	・現場代理人は現場に常駐している。 ※常駐緩和規定参照 (施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/	/		工事請負契約書第11条 (柏市建設工事の現場代理人 の兼任に関する取扱い要領)
			・現場代理人は、監督職員との連絡調整及び 対応を書面で行っている。 (施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		○専門技術者の配置	・専門技術者を専任し、配置している。 (施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/	/		建設業法第26条の2 工事請負契約書第11条
		○作業主任者の選任	・作業主任者を選任し、配置している。 (施工計画時、施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/	/		労働安全衛生法施行令第6条
	代 理 人 ・ 監 理 技 術 者 ・ 主 任 技 術 者	○監理技術者 (主任技術者の専任 制)	・資格者証の内容を確認した。 (着手前)	/									建設業法第26条第1、2項 工事請負契約書第11条
			・配置予定技術者、通知による監理技術者、施 工体制台帳に記載された監理技術者と監理技 術者証に記載された技術者及び本人が同一で あった。 (着手前)	/									
・当該工事に専任していた。 (施工時適宜)			/	/	/	/	/	/	/	/	/		建設業法第26条第3項 工事請負契約書第11条
・施工計画や工事に係る工程、技術的事項を 把握し、主体的に係わっていた。 (施工時適宜、打合せ時)			/	/	/	/	/	/	/	/	/		
・施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって 工事を進めている。 (施工時適宜)			/	/	/	/	/	/	/	/	/		標準仕様書1.2.2
	○工事監督支援業 の担当技術者 (工事監理者)	・工事監督支援業務の担当技術者との 対応が適切である。 (施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/	/			
	○下請負者の把握	・下請負者が柏市の工事指名競争参加資格者で ある場合には、指名停止期間中でない。 (施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/	/		柏市建設工事請負業者等指名 停止要領	
2 施 工 管 理	I 施 工 管 理	○設計図書の照査等	・契約書第19条第1項第1号から第5号に係 わる設計図書の照査を行っている。 (着手前、施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/		工事請負契約書第19条	
			・現場との相違事実がある場合、その事実が確 認できる資料を書面により提出して確認を受 けた。 (着手前、施工時適宜)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

調査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チェック時期 (指示事項)						適用根拠法令等	備考 (改善通知・指示事項及び是正状況等)	
				着手前	施工中							完成時
2 施工 状況	II	○工程管理 (続き)	・作業員の休日の確保を行った記録が整理されている。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	労基法第35条 標準仕様書1.3.5		
			III 安全 対策	・災害防止協議会等を設置し、活動記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	元方事業者による現場安全管理 指針第2条第6項	
				・店社パトロールを実施し、記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	労働安全衛生規則第18条の8	
				・安全・訓練等を実施し、記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>		
				・安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>		
				・新規入場者教育を実施し、記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	労働安全衛生規則第35条	
				・過積載防止に取り組んでいる記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	標準仕様書1.1.13, 1.3.9	
				・使用機械、車輛等の点検整備等が管理され記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	労働安全衛生規則第167条から 第170条	
				・重機操作で、誘導員配置や重機と人との行動 範囲の分離措置がなされた点検記録等がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>		
				・山留め、仮締切等の設置後の点検及び管理の 記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	労働安全衛生規則第373条	
				・足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及 び管理の記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	労働安全衛生規則第247条、 566条	
				・保安施設等の整理・設置・管理が的確であり 記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	建設工事公衆災害防止対策要綱 建築工事編第23条～第29	
				IV 対 外 関 係	○関係機関等	・関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整を した記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>
・地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施 工についての苦情対応を適切に行い、記録が ある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>			/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	標準仕様書1.3.7			
・隣接工事又は施工上密接に関連する工事の請 負業者と相互に協力を行っている記録がある。 (施工時適宜)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>			/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	工事請負契約書第2条 標準仕様書1.1.7			